

五島警察署協議会令和8年度第1回会議議事概要

日 時	令和8年4月23日(木) 13時30分～15時30分
場 所	五島警察署講堂
出席者	<p>1 協議会 入口会長 稲生委員 大窄委員 葛島委員 熊川委員 平野委員 増田委員</p> <p>2 警察署 岡山署長 古井田副署長 野村警務課長 八坂生活安全課長 相田交通課長</p> <p>3 書記 警務係長</p>
会議の状況	<p>1 令和7年中の懲戒処分について 署長から、 警察職員の行為に係る懲戒処分について の説明があった。</p> <p>2 提出意見に対する推進状況について 署長から、令和7年度第4回定例会における提出意見である「地域に密着した防犯及び交通安全対策をお願いしたい。」に対する推進状況について、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 犯罪抑止対策 ア フリーアナウンサーの中村葉月さんをモデルにした犯罪なく3ば運動の啓発ポスターの作成 イ 崎山郵便局への崎山駐在所速報（ニセ電話詐欺事件予防）の掲示 ウ 奥浦小学校での不審者対応訓練や防犯講話の実施</p> <p>(2) 交通安全対策 九州商船と協力した交通安全広報の実施</p> <p>3 諮問テーマへの答申に対する推進状況について 署長から、令和7年度第4回定例会における諮問テーマ「効果的な警察広報を行うための方策」への答申「世代に応じた方法でみんなが知りたい情報を伝えてもらいたい。」に対する推進状況について、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 三井楽中学校3年生に対する自転車の乗車ルール及びインターネットリテラシーに関する講話の実施 (2) 地域ミニ・デイサービスにおける、高齢者を対象とした防犯講話の実施 (3) 警察官が剣道の指導をする崎山中学校の生徒への激励 (4) 中学生に対する交通安全指導の実施 (5) ラジオの生放送での交通安全広報の実施</p> <p>4 令和8年1月から3月までの業務重点推進結果について 署長から、次のとおり説明があった。</p>

<p>会議の状況</p>	<p>(1) 子供、高齢者を犯罪から守るための諸対策の推進 ア 高齢者等のニセ電話詐欺被害防止に係る固定電話の国際電話 休止手続きの促進 イ 文化保育園における不審者対応訓練の実施</p> <p>(2) 適切な110番通報に関する広報活動の推進 五島シティモールにおける「110番の日」イベントの開催</p> <p>(3) 身近な犯罪の検挙 ア 五島警察署管内における刑法犯の認知状況等の説明 イ 各種事件検挙状況の説明</p> <p>(4) あらゆる機会を捉えた交通安全教育の実施 ア 福江小学校における防犯・交通安全教育の寸劇を実施 イ 五島市立図書館における白バイ乗車体験を始めとした交通安全教育の実施</p> <p>(5) テロ対策の推進 ア 爆発物原材料保管事業者に対する管理者対策の実施 イ 福江空港航空機災害等対応訓練への参加</p> <p>(6) 活気に満ちた魅力ある職場環境の確立 ア 職業体験イベント「お仕事体験隊」への参加 イ 署内運動イベント「Go!Go!ごとうキャンペーン！」に係る表彰の実施</p> <p>5 業務重点推進計画について 署長から、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 犯罪抑止対策の推進 (2) 春の行事・行楽地におけるパトロール活動の推進 (3) 身近な犯罪の検挙 (4) 新入学児童に対する交通安全対策の実施 (5) 災害対策の推進 (6) 積極的な人材確保活動の強化と警察広報の推進</p> <p>6 諮問テーマに対する答申について 署長から、協議会に対して諮問があり、協議会から次のとおり答申があった。</p> <p>(1) 諮問テーマ 道路交通法改正を市民に浸透させるための方策について</p> <p>(2) 協議会からの答申 入口会長から協議会委員に対し、次のとおり署長への答申内容について確認があり、全会一致で了承された。 ○ 世代に応じた方法で交通ルールを守る目的を伝えてもらいたい。</p>
<p>提出意見</p>	<p>○ 「事件・事故ゼロの島」をスローガンに、あらゆる活動に取り組んでもらいたい。 スローガンの達成に向けて全署員一体となってさまざまな活動に取り組んでもらいたいため。</p>